

Interview

武藤さん
ご家族

白井にはたくさん広い公園があり、
子どもたちも
のびのび遊んでくれています。

—— 白井市に転入したご家族に、このまちでの暮らしの魅力を聞いてみました。 ——

「**住** みやすい街を夫婦で探していたんです。
自然があって、人が温かい街を。最終的に
白井市を選びました。」

こう話してくれたのは武藤雄樹さん。サッカー元日本代表で、現役プロサッカー選手として活躍する武藤さんは、白井市に移住してきた2児の父親。
「妻の実家が白井市ということもあり、候補地にあっていました。いくつか候補地はあったのですが、最終的には、自然もあり、都会過ぎず、それでいて都心にすぐに行ける白井市に決めました。妻のきょうだいもみんな市内に住んでいるので、いまでは親戚総出になって一つのチームみたいに子育てしてます（笑）」

**散歩ついでに大きな公園で遊んで帰る。
それがふらっとできる。**

子育てに臨む姿勢もサッカー選手ならではの。そんな武藤さんに白井市で子育てして一番良かった点を尋ねると、迷わずこう答えてくれました。
「たくさん広い公園があって、子どもたちを遊ばせやすいということですね。うちの子どもたちは外で遊びたがるので、のびのび遊んでくれています。都心にはない環境ですね。」
以前暮らしていたところでは、大きい公園といえば車で行かなくちゃいけない場所という感覚を持っていたといいます。
「散歩ついでに歩いて行って、大きな公園で遊んで、そして帰る。それがふらっとできるのはいいですね。」



武藤 雄樹

むとう・ゆうき/1988年生まれ、神奈川県座間市出身。
サッカー元日本代表。ペガタ仙台、浦和レッズ、柏レイソルを経て現在はSC相模原でプレー。
妻と小学3年生の娘と3歳になる息子の4人家族。



休日に近所の広い公園で子どもと遊ぶ武藤さんご家族。「ボール遊びもでき、芝生でゴロゴロさせられるのも魅力です。」
ワンちゃんを長めのリードでゆったりお散歩させられるのもポイントの一つと話してくれました。

子育て中ならではの視点で、白井市の魅力を語ってくれた武藤さん。休日は家族で近所の公園で遊ぶことが多いそうですが、夏になると特別な楽しみがあるそうです。

「夏は市民プールですね。ひと夏で何回行くんだってくらい行きますね（笑）。初めて訪れたときは、流れるプールがあって、ウォータースライダーもあって、市民だと『え？この値段で！？』と驚きました。柏レイソル時代のチームメイトも白井のプールはすごいと言っていて、実は流れるプールで鉢合わせたことがあったんです（笑）」

普段の生活についても教えてくれました。
「買い物もスーパーやドラッグストアが近くにあるので、まったく不便することはないですね。市内のカフェとかにも家族で行くのが楽しみですし、たまの贅沢で行く焼肉屋さんがあるんですけど、そういうお店が近くにあるのもうれしいですね。」

「家族で都内まで買い物に行くことがあるんですけど、電車1本で都心まで行けるのも便利です。駅までも片側2車線の道路でつながっていて、歩道も広いですね。春になると、この道沿いに桜がきれいに咲いて自宅からも見えるんですよ。自分の家の桜だと思って家族みんなでお花見しています（笑）」